

金谷地区における新たな移動手段の 運行内容（案）について

令和7年1月

1 法的な位置づけ

(1) 検討背景と導入に向けた基本方針

金谷地区は、地区内を路線バス「竹岡線」が上総湊駅から東京湾フェリーまでを1日3往復便運行しているものの、幹線道路沿いから離れた集落に住む住民も多いことから利用が限定的になっています。また、湊地区・鋸南地区周辺をそれぞれ営業圏域とするタクシー事業者の存在はありますが、配車台数が少ないうえ、金谷地区までは距離があるために、タクシーを利用するには金銭的な負担が大きく、住民の利用は多くないことが予想されます。このことから、金谷地区は既存公共交通の活用が難しく、交通空白地域であると考えられます。

新たに導入する移動手段は、既存公共交通を補完し、共存できるような運行形態であることが望ましいと考えます。また、今後長きにわたって地域の生活の足として運行できるよう、持続可能な運営体制を作り上げる必要があります。

以上のことから、地域が主体となり、市が運営補助を行う形で、金谷地区住民の移動ニーズに合った交通システムの導入を目指します。(自家用有償旅客運送(交通空白地有償運送))

(2) 金谷地区の概況

- ・地区別世帯数、人口及び高齢化率（住基：令和6年11月末現在）

	世帯数	人口	65 歳以上	高齢化率
金谷地区	593 世帯	1,106 人	589 人	53.3%
市全域	20,033 世帯	40,466 人	16,112 人	39.8%
参考：峰上地区	1,084 世帯	2,173 人	1,066 人	49.1%

- ・お出かけのときに送迎をお願いできる人の有無（R4 アンケート結果）

	金谷地区	市全体
送迎できる人がいる	43.8%	38.3%
送迎できる人がいないときがある	28.9%	31.6%
いない	19.1%	18.2%
無回答	9.0%	11.9%

※市全体と比較し、送迎できる人がいる割合が比較的高い地域特性がある。

2 運行サービス

(1) 利用対象者

○金谷地区在住者で会員登録をした方

地域住民のための生活に必要な移動手段として運行することが目的であることから、旅客の範囲は地域住民のみを対象とします。

なお、利用できる方は、単独で自動車への乗り降りが可能な方に限定します。

また、利用希望者は、世帯ごとに事前登録をする形式とし、登録にあたっては、1世帯あたり年会費 1,000 円をいただくこととします。

(2) 運行エリア

アンケート調査及びワークショップの結果から、利用想定者の移動需要の範囲は、主に「湊地区～金谷地区～鋸南町保田地区」と考えられるため、運行エリアを「富津市南部地域（天羽地区）及び鋸南町北部地域（保田地区）※」とします。

（※運輸局への届出としての表記。実際の乗降可能な運行範囲は金谷地区内、湊地区周辺および鋸南町保田地区となります。）

運行区域図



☆考えられる主要目的地

金谷地区内

項目	目的地の例
鉄道駅	JR 浜金谷駅
公共施設	金谷コミュニティセンター
病院	
金融機関等	金谷郵便局
コンビニ	セブンイレブン富津浜金谷店
買物先	太田屋商店
バス停	富貴橋、平磯海岸、島戸倉、砲台山入口、東京湾フェリー

湊地区周辺

項目	目的地の例
鉄道駅	JR 上総湊駅
公共施設	天羽行政センター
病院	原田内科小児科医院、天羽診療所、天羽歯科医院
金融機関	千葉銀行湊支店
スーパー	吉田屋湊店、ヤックスドラッグ上総湊店

鋸南町保田地区周辺

項目	目的地の例
鉄道駅	JR 保田駅
病院	国保鋸南病院、鋸南やまだ内科
金融機関	京葉銀行保田支店、保田郵便局
スーパー	おどや鋸南店
コンビニ	セブンイレブン鋸南保田店

(4) 運行日

地区住民の生活のための交通手段であり、通院や買い物が中心であると考えられることから、曜日を決めた運行とします。

アンケート調査結果から、利用想定者の外出頻度は週1～2日が最も多く、ワークショップの意見においても、医療機関の診療日である火・金曜日が良い、との意見が多かったため、運行日は「週2日(火・金曜日)」の運行とします。

なお、お盆(8/14～16)と年末年始(12/29～1/3)及び祝日は運行しないこととします。

(5) 運行形態など

①運行形態

アンケートで「公共交通を利用しない理由」を伺ったところ、最も多い理由が「自宅～駅（バス停）～目的地までの移動が大変」とのことであり、免許を持っていない移動困難者の多くが高齢者であることを勘案すると、路線バスのような運行形態（定時定路線）で移動需要に対応することは難しいと思われます。

以上のことから、利用される方の希望時間に合わせて自宅から目的地までドア・ツー・ドアで運行するデマンド（事前予約型）タクシーの運行とします。

②運行時間帯

アンケート調査結果から、利用想定者の外出時間は、出発時間が「8:00～10:00」が最も多く、帰宅時間は「10:00～12:00」、「13:00～15:00」の順で多いことから、午前中に外出され、夕方前には帰宅される方が多いことがわかります。

また、ワークショップでの意見でも、「8:00～16:00」という意見が最も多いことから、運行時間帯は「8:00～16:00」に設定します。

③運行ダイヤ

事前予約制のため、前日までの予約に応じてその日の運行予定を編成します。

3 運賃

旅客から収受しようとする対価は、実費の範囲内であると認められること、営利を目的としていると認められない妥当な範囲内であること等が求められています。具体的には以下の基準が目安になります。

当該地域におけるタクシーの上限運賃の概ね 8 割の範囲内であること。（ただし、地域公共交通会議において調った協議結果に基づき、8 割を超える運送の対価を設定することも可能。）

比較する千葉県（B地区）のタクシー運賃は、初乗り（1.155 km）500 円、以降 244mごとに 100 円が加算されます。（距離制運賃）

●金谷地区からの運行をモデルケースで計算した場合…

金谷地区内の移動 富貴・大沢地区⇒浜金谷駅への移動（4.3 km）

初乗り（1.155 km）500 円＋加算 100 円×（距離 3.145 km÷244m）
＝約 1,700 円

金谷地区～湊地区への移動 浜金谷駅⇒原田内科小児科医院（10.3 km）

初乗り（1.155 km）500 円＋加算 100 円×（距離 9.145 km÷244m）
＝約 4,200 円

金谷地区～鋸南町保田地区への移動 浜金谷駅⇒おどや鋸南店（5.8km）
初乗り（1.155km）500円＋加算 100円×（距離 4.645km÷244m）
＝約 2,400円

前述の基準を参考に新交通の運賃を目安であるタクシー料金の8割として考えた場合、金谷地区内は 1,700円×0.8＝1,360円、湊地区への移動は 4,200円×0.8＝3,360円、鋸南町保田地区への移動は 2,400円×0.8＝1,920円となりますが、利用者負担額が大きく、利用されないことが予想されます。

なお、路線バス、鉄道、鋸南町コミュニティバスなどの定時定路線型交通で移動した場合の運賃は、浜金谷駅から原田内科小児科医院まで 640円（最寄り「天羽高校前」バス停）、おどや鋸南店までは 390円となっています。

運賃設定のポイント

以上のことから、既存公共交通（一般乗用及び乗合旅客自動車運送事業）の運賃を勘案し、営利を目的としていない妥当な範囲内として、運賃は1回の乗車毎に（片道）金谷地区内 500円、湊地区への移動は 1,200円、鋸南町保田地区への移動は 700円とします。

また、運行の効率化を促進する観点から、1回の運行に2名以上が同時に乗車した場合は乗車した全員に200円の割引を適用し、一人当たりの運賃を金谷地区内 300円、湊地区への移動は 1,000円、鋸南町保田地区への移動は 500円とします。

4 運行車両

（1）車両の確保

新たに車両を確保する必要がある場合は、リース車両を使用します。

（実証運行では、車両の台数や仕様などを機動的に変えられるよう、リース車両で運行することとし、市でリース費用も含んだ経費部分を補助するものとします。）

また、車種は金谷地区の道路事情を勘案し、自宅までの送迎と買物等での荷物の積み下ろしに適した軽ワゴン車とします。

※車両の確保につきましては、想定案として記載しております。これから決定する運行事業者の所有する車両での運行も考えられます。

（2）車両の台数

金谷地区においては、移動予約が湊地区と鋸南町保田地区の二手に分かれる可能性が高いことから、車両は2台用意するものとします。

※予約状況により3台以上の配車が必要な場合は、ドライバーの持込車両を用いて運行することとします。

（3）車両基地（配車拠点）

運行主体が決定し次第、検討するものとします。

5 運転手・予約受付者・当日の運行管理者

(1) 人材確保

○運転手

今後想定する運行事業者が雇用する人材とします。

運転手となる方が第二種運転免許を保有していない場合は、交通空白地有償運送を実施するための運転手として運行ができるよう、国土交通省が認定する講習を受講していただきます。

○予約受付者・運行管理者

今後想定する運行事業者が雇用する人材とします。

予約受付者の役割は、予約の受付やキャンセルの対応、運行日前日の送迎時間の連絡などを行います。

予約受付時間は、運行日前日の 8:00～12:00 とし、電話予約を受け付けます。
(定期的な通院等、事前に予約する場合は希望日の 15 日前から予約可能とします。)

予約受付時間終了後、運行ルートや送迎時間の調整等を図り、運行日前日の 13:00～15:00 の間に予約者へ送迎時間の連絡を行います。

また、運行管理者の役割は、運行日当日のドライバーの体調確認や車両の確認、運行予定が変更となった場合の配車管理などを行います。8:00 の運行開始前にドライバーのアルコールチェックなどを行い、16:00 の運行終了まで事業所でドライバーと連絡が取れるよう従事します。

(2) 人数

ドライバー：3名

※運行日前日までの予約状況により、運行する人数を決定します。

予約受付者と運行管理者は兼務：1名

(3) 給与

運行主体と従事者の雇用形態によって異なる可能性がありますが、市から補助する上での運送に係る経費は以下のように想定します。

ドライバー：1,100 円/時間

運行管理者（予約受付）：1,100 円/時間

(※千葉県の最低賃金は令和6年 10 月 1 日から 1,076 円/時間)

6 想定収支（年間）

○収入

項目	金額	内訳
会費収入	50,000 円	1,000 円×50 世帯
運賃収入	860,000 円	① 1,200 円×2 人/日×2（1 往復） ② 700 円×2 人/日×2（1 往復） ③ 500 円×1 人/日×2（1 往復） （①+②+③）×100 日
市補助額	4,787,000 円	（収入－運送に要する経費）＋事務費
計	5,697,000 円	

○支出

項目	金額	内訳
（運送に要する経費）		
人件費 （ドライバー）	1,925,000 円	1,100 円×7 時間×100 日×2 名 1,100 円×7 時間× 50 日×1 名
（予約受付者・ 運行管理者）	1,430,000 円	1,100 円×6 時間×100 日（予約日） 1,100 円×7 時間×100 日（運行日）
賃借費	960,000 円	軽自動車リース 40,000 円/月×2 台
保険料	400,000 円	自動車保険（リース車両 2 台）
	92,000 円	移動サービス専用自動車保険（持込用）
燃料費	200,000 円	ガソリン代
車両管理費	200,000 円	車両修繕等
委託料	100,000 円	車両貼付用ステッカー、のぼり等作成
備品購入費	150,000 円	アルコールチェッカー・住宅地図等
研修費	80,000 円	運転者講習、運行管理者講習
通信費	60,000 円	受付電話 5,000 円×12 か月
小計	5,597,000 円	
（事務費等）		
広告制作費	60,000 円	チラシ・申込用紙等作成
印刷製本費	20,000 円	コピー代
会議開催費	20,000 円	茶菓代、切手代等
小計	100,000 円	
計	5,697,000 円	

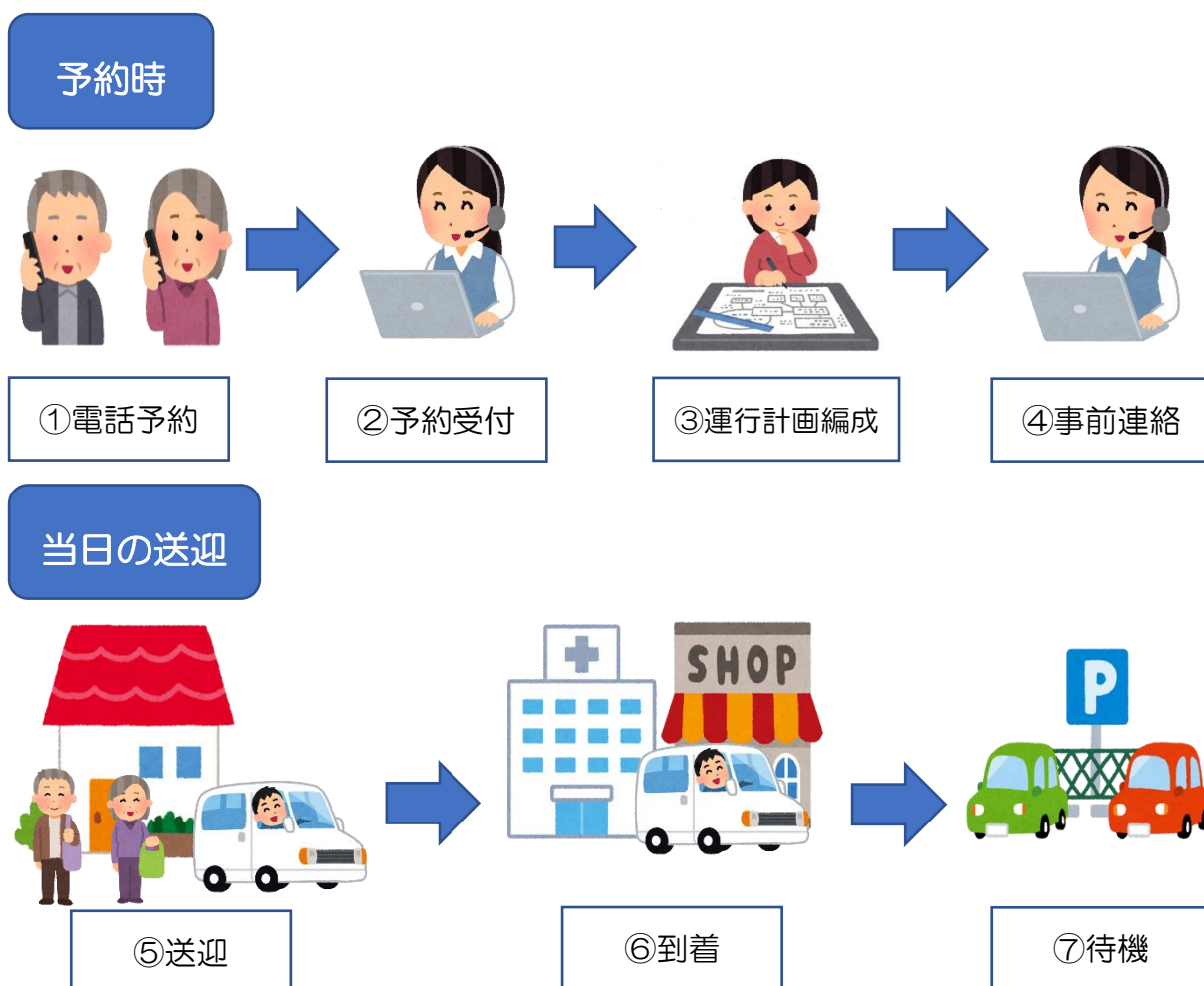
※交通空白地有償運送は、地域幹線（鉄道駅等）と接続する場合、経常費用から経常収益を引いた額の 1/2 が国補助金の対象となります。（実証運行期間中は対象外）

7 運営方法

今後想定する運行事業者が運営も担うこととします。

8 利用方法

○利用方法イメージ図



①電話予約…受付時間は、運行日（火・金）は 8:00～16:00（事業者協力型の場合は別途協議とします。）、運行日前日は（月・木）は 8:00～12:00 まで。

利用者は、氏名、予約日時、乗降場所、行先を予約受付者に伝える。（初回利用の際は登録受付も行う。）

②予約受付…内容を確認し、利用日前日 13:00 以降に予約確認の電話をすることを伝える。

③運行計画編成…運行日前日に運行計画を作成し、配車台数及び送迎時間を確定する。

④事前連絡…前日 13:00 以降に確定した送迎時間を利用者へ電話連絡する。

⑤送迎…それぞれの自宅(目的地)へ向かい、利用者に乗せる。

⑥到着…それぞれの目的地（自宅）へ到着

⑦待機…次の送迎時間まで待機（車両基地等）

9 運行内容素案のまとめ

1.法的な位置づけ	自家用有償旅客運送（交通空白地有償運送）
2.運行サービス	
(1) 利用対象者	金谷地区在住者で会員登録をした方（世帯ごと） ※1世帯当たり年会費 1,000 円とします。
(2) 運行エリア	・富津市天羽地区（金谷地区及び湊地区周辺） ・鋸南町保田地区
(3) 予約日	運行日前日（月曜日・木曜日） 8：00～12：00 事前予約制とし、15 日前～前日まで受け付け、予約受付時間終了後、予約者へ送迎時間の連絡 （前日 13：00 以降）
(4) 運行日	週2日 火曜日、金曜日
(5) 運行形態など	
①運行形態	デマンド（事前予約制）タクシー 自宅から目的地へのドア・ツー・ドア
②運行時間帯	8：00～16：00
③運行ダイヤ	運行日ごとの予約に応じて編成
3.運賃	1 回の乗車毎に金谷地区 500 円、湊地区への移動は 1,200 円、鋸南町保田地区への移動は 700 円 （1 回の運行に 2 名以上が同時に乗車した場合は、乗車した全員に 200 円の割引を適用）
4.運行車両	
(1) 車両の確保	リース車両を使用
(2) 車両の台数	2 台（その他、サブドライバーの自家用車）
(3) 車両基地	運行事業者と協議（金谷地区内を想定）
5.運転手・予約受付者・運行管理者	
(1) 確保・育成	運行事業者にて確保（大臣認定講習受講）
(2) 人数	ドライバー：3 名（予約状況で必要に応じ出勤） 運行管理者（予約受付を兼務）：1 名程度
(3) 給与	ドライバー：1,100 円/時間 運行管理者（予約受付を兼務）：1,100 円/時間
6.経費	570 万円程度を想定（試算結果）
7.運営方法	今後想定する運行事業者による運営を想定